

写真部門審査評

日本全国からの公募展ではなく、一つの県でこれ程高水準な写真がこんなにも大量に集まっている事にまず驚かされました。なので必然的に審査基準は通常のレベルよりも高くなり、家族や知人の素敵な表情を写した写真、高度な技術に裏づけられた風景写真、祭りやイベントの一瞬の出来事を的確なフレームで捉えたスナップ写真等の優れた入選作の中から賞を選定するには「撮影者独自の視点、際立つ個性」が必要要素となりました。最優秀賞の山川充子さんの《バス・ストップ》は、一見演者のようにも思われますが風土に即した卓越した現代的な構成力、被写体の表情の洞察力に「心地よい演劇性」を審査員一同が共感しての受賞となりました。優秀賞 HAL さんの《標本》は退色した色彩の中に時空を超えたマニャックな世界感が詰まっていて想像力を掻き立てる不思議な吸引力があります。優秀賞の遠藤義光さんの《どろんこ相撲》は、文字通り大の字になっている影も含めた大胆な構図と、黒一色の彫刻のようなフォルムの中に浮き上がる表情で催しの魅力を的確に伝えています。岡田文化財団賞の竹林千秋さん《魔界への招待》は、制御された色彩に熟練の技を感じますが、レンズについた水滴がまるで魔界への入り口のように異次元空間へ連れ去られます。自然の恵み賞の川本修さん《いただきま〜す》はタイトルの可愛らしさと高精度な写真のギャップに思わず微笑みますが、申し分のないクオリティーに感嘆します。For your Dream 賞 大田保さん《危険な遊び》には絵本や童話のような世界観があり幾つもの物語が語れそうです。すばらしきみえ賞 水口道成さん《暗夜行路》は暗闇の中で息を潜めて撮影する作者の鼓動が聞こえてきそうな張り詰めた空気感が写っています。三重県町村会長賞の尾崎一夫さん《ないしょ話》は寒さを凌ぎ温泉に浸かって会話する老夫婦のような猿達の表情が愛らしいです。三重県市長会長賞 橋本英幸さん《母、生きる》は正攻法な組み写真ですが、母親への愛情が染み込んだ素晴らしい写真です。応募者全ての方々の今後のご活躍を応援しています。

写真部門審査主任

中野正貴